

2023~2030年度の長期マージン

2021年 3月 1日

1. 2023~2030年度

[単位：MW]

連系線	方向	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	備考
北海道本州間 連系設備	北海道⇒東北	150	150	150	150	150	150	150	150	最大需要時の値(1月平日夜間)
		320	320	320	320	320	320	320	320	マージン最大値(5月平日昼夜間)
	東北⇒北海道	480	480	480	480	480	480	480	480	最大需要時の値(1月平日夜間)
		570	570	570	570	570	570	570	570	マージン最大値(5月平日昼夜間)
東北東京間 連系線	東北⇒東京	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	
	東京⇒東北	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京中部間 連系設備	東京⇒中部	600	600	600	600	600	600	600	600	
	中部⇒東京	600	600	600	600	600	600	600	600	
中部北陸間 連系設備	北陸⇒中部	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中部⇒北陸	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	0~510	
北陸関西間 連系線	関西⇒北陸	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北陸⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部関西間 連系線	中部⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
	関西⇒中部	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西中国間 連系線	関西⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西四国間 連系設備	関西⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国四国間 連系線	中国⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国九州間 連系線	中国⇒九州	0	0	0	0	0	0	0	0	
	九州⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 想定需要の見直し等により、マージンの値は変更となる場合がある（以降、同じ）

本資料において、昼間帯は8時～22時、夜間帯は0時～8時および22時～24時を表す

表中のマージンは最大需要時の値を示すが、北海道本州間連系設備は、最大需要時以外で空容量が小さくなると想定される断面の値も併せて示す。

マージンの値の内訳はシート3~4に記載

(参考) 北本連系設備の内訳 (2023~2030年度)

(説明)

- ・北海道⇒東北向きは、区分C1とA1のうち大きい方に区分B0を加えた値をマージンとする。
- ・東北⇒北海道向きは、区分B1とC1のうち大きい方に区分B0を加えた値をマージンとする。

最大需要時 〔単位：MW〕

方向	区分	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
北海道⇒東北	C1	150	150	150	150	150	150	150	150
	A1	0	0	0	0	0	0	0	0
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	150	150	150	150	150	150	150	150
東北⇒北海道	B1	480	480	480	480	480	480	480	480
	C1	380	380	380	380	380	380	380	380
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	480	480	480	480	480	480	480	480

マージン最大時 〔単位：MW〕

方向	区分	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
北海道⇒東北	C1	320	320	320	320	320	320	320	320
	A1	0	0	0	0	0	0	0	0
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	320	320	320	320	320	320	320	320
東北⇒北海道	B1	570	570	570	570	570	570	570	570
	C1	470	470	470	470	470	470	470	470
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	570	570	570	570	570	570	570	570

(注) 需給調整市場に係るマージン(B0)は、エリア外調達量が未定のため設定していない (以降、同じ)

(参考) 東北東京間連系線の内訳 (2023~2030年度)

(説明)

- ・東北⇒東京向きは、区分A1とC2のうち大きい方にB0を加えた値とする。
- ・東京⇒東北向きは、区分A1にB0を加えた値とする。

[単位：MW]

方向	区分	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
東北⇒東京	A1	0	0	0	0	0	0	0	0
	C2	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450
東京⇒東北	A1	0	0	0	0	0	0	0	0
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	0	0	0	0	0	0	0	0

実需給断面においてエリアの予備力不足等によりマージンが必要となった場合に設定する可能性のある最大値
(参考) 2023～2030年度

〔単位：MW〕

連系線	方向	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	備考
北海道本州間 連系設備	北海道⇒東北	500	500	500	500	500	500	500	500	5月平日昼夜間
	東北⇒北海道	570	570	570	570	570	570	570	570	予備力不足による変化なし
東北東京間 連系線	東北⇒東京	800	800	800	800	800	800	790	790	8月平日昼間
	東京⇒東北	410	410	400	400	400	400	400	400	1月平日昼間
東京中部間 連系設備	東京⇒中部	780	780	780	780	770	770	770	770	8月平日昼間
	中部⇒東京	800	800	800	800	800	800	800	800	8月平日昼間
中部北陸間 連系設備	北陸⇒中部	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
	中部⇒北陸	700	700	700	700	700	700	700	700	最大機
北陸関西間 連系線	関西⇒北陸	70	70	70	70	70	70	70	70	8月平日昼間
	北陸⇒関西	70	70	70	70	70	70	70	70	8月平日昼間
中部関西間 連系線	中部⇒関西	380	380	380	380	370	370	370	370	8月平日昼間
	関西⇒中部	370	370	370	370	370	370	370	370	8月平日昼間
関西中国間 連系線	関西⇒中国	320	320	320	320	320	320	320	320	8月平日昼間
	中国⇒関西	370	370	370	370	370	370	370	370	8月平日昼間
関西四国間 連系設備	関西⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
	四国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
中国四国間 連系線	中国⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
	四国⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
中国九州間 連系線	中国⇒九州	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし
	九州⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	予備力不足による変化なし

表中の値は、以下の考え方及び現時点の需要想定等に基づき実需給断面においてエリアの予備力不足等によりマージンが必要となる場合の最大値を算出し示したものの。

(考え方)

電気の供給先となる供給区域に必要な運転予備力 又は 電気の供給先となる供給区域の電源のうち出力が最大である単一の電源の最大出力に対して不足する電力の値。

マージンの値の内訳はシート6に記載

(参考) 北本連系設備の内訳 (2023~2030年度)

(説明)

・北海道⇒東北向きは、区分C1とA1のうち大きい方に区分B0を加えた値をマージンとする。

[単位：MW]

方向	区分	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
北海道⇒東北	C1	150	150	150	150	150	150	150	150
	A1	500	500	500	500	500	500	500	500
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	500	500	500	500	500	500	500	500

(説明)

・東北⇒東京向きは、区分A1とC2のうち大きい方にB0を加えた値とする。

・東京⇒東北向きは、区分A1にB0を加えた値とする。

[単位：MW]

方向	区分	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
東北⇒東京	A1	800	800	800	800	800	800	790	790
	C2	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	800	800	800	800	800	800	790	790
東京⇒東北	A1	410	410	400	400	400	400	400	400
	B0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平日	410	410	400	400	400	400	400	400